

地の果てパタゴニア——
魔性の山に魅せられた者たちの
魂のモニュメント

1991年
ヴェネチア国際映画祭
4賞受賞



オセッラ審査員賞
映画と若者賞
チャック人気賞
バズィネット批評家賞

ヴェルナー・ヘルツォーク監督作品

か な た

彼方へ

Scream of Stone

ヴィットリオ・メッツォジオルノ マチルダ・メイ シュテファン・グロヴァッツ

監督:ヴェルナー・ヘルツォーク 原案:ラインホルト・メスナー

ブラッド・ドゥーリフ ドナルド・サザーランド

脚本:ハンス＝ウルリッヒ・クレンナー、ヴァルター・ザクサー 撮影:ライナー・クラウスマン 製作総指揮:ヴァルター・ザクサー

VITTORIO MEZZOGIORNO MATHILDA MAY STEFAN GLOWACZ

IN SCREAM OF STONE A FILM BY WERNER HERZOG AFTER AN ORIGINAL IDEA BY REINHOLD MESSNER

WITH BRAD DOURIF AS FINGERLESS AND DONALD SUTHERLAND AS IVAN

WRITTEN BY HANS-ULRICH KLENNER WALTER SAXER DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY RAINER KLAUSMANN EXECUTIVE PRODUCER WALTER SAXER

A GERMAN-FRENCH-CANADIAN COPRODUCTION IN

SERA FILMPRODUKTIONS GMBH, MUNICH MOLECULE FILMS AR, PARIS

LES FILMS STOCK INTERNATIONAL INC., MONTREAL

NEUE CONSTANTIN FILM 配給: 大映株式会社

後援:日本フリークライミング協会



●踏み入るもの総てを拒み続ける、氷壁の山セロトレ。ふたりの男による登頂へのドラマが今始まる。



会場内は、ある種の熱気を秘めた緊迫感に包まれていた。客席に着く多くの人達とテレビによって世界各国の視聴者が、たった二人の熱戦を固唾を呑んで見守っていた。ロック・クライミング世界選手権、決勝戦。そして、今ここに、若き王者マーチンが誕生した。

試合後のインタビューを終えたマーチンは、ゲストである世界のトップ登山家ロッチャに、ロック・クライミングと本物の山登りとの違いを聞かされる。それが、これから始まろう



としていた二人の対決の場、セロトレ山の話だった。その山は、南米パタゴニアにあり、2000メートルにも及ぶ氷壁と激しい吹雪のせいで、世界で最も登頂が難しいとされる前人未踏の地であった。実際、登山家の頂点に立つロッチャでさえ、過去二度に渡って登頂に失敗していたのだった。若き挑戦者のマーチンは、登山の世界でも名声を勝ち得ようと、セロトレ山登頂を決意するのだった。

セロトレ山の恐ろしさを嫌というほど知っているロッチャと長年のパートナーのハンスは、麓に築いたベース・キャンプで完全に天候が回復する時を待っていた。しかし、その態度に苛立ったマーチンは、ロッチャのいぬ間にハンスを連れて登頂を決行してしまう。だが、その結果、雪嵐によってハンスは崖から転落。二度と帰らぬ人となってしまった。

パートナーを失ったロッチャは、失意のま

まパタゴニアに留まり、何かを得ようとでもするかのようにセロトレ山を見上げ続けた。一方、帰国したマーチンは、登頂に成功したと主張。富と名声を手に入れたうえに、ロッチャの秘書兼恋人であったカタリナとも親密な関係へとなっていく。けれど、浮かれている日々はそう長くはなかった。登山専門家の間から、疑問の声が次々と上がってきてしまったのだ。

ロッチャとマーチンは、またそれぞれセロトレ山へ向かう事になる。それは、対決とか決着とかいう言葉では既に表しきれない、人間としての挑戦であった。これから始まろうとしているドラマには、もう何者も介入する事は出来ないのだ。そんな二人を待ち構えるかのように、厳しい雪嵐に包み込まれ、高く、陰しく、セロトレ山は聳え立っていた。



キャスト

ロッチャ・イナコフ ヴィットリオ・メッツォジョルノ
カタリナ マチルダ・メイ
マーチン・セルドマイヤー シュテファン・グロヴァッツ
指のない男 ブラッド・ドゥーリフ
アイバン・ラダノビッチ ドナルド・サザーランド

クレジット

監督 ヴェルナー・ヘルツォーク
脚本 ハンス=ウーリッヒ・クレナー
ヴァルター・ザクサー
原案 ラインホルト・メスナー
製作総指揮 ヴァルター・ザクサー
撮影 ライナー・クラウスマン



彼方へ

Scream of Stone

●ニュー・ジャーマン・シネマの奇才、ヘルツォーク待望の最新作。撮影隊を苦しめた、驚異の地。大自然と人間の力強い生命が息づく。

本作のメイン舞台として、重要な意味合いを持って登場するセロトレ山。南米パタゴニアの奥地にあるこの山は、実際に世界で最も登頂の困難な場所だと言われている。2000メートルにも及ぶ氷壁が、ほぼ垂直に切り立ち、周囲は爆風と呼んだ方が相応しいほどの雪嵐が吹き荒れているのだ。当然、撮影は生死にも関わってきた。

ニュー・ジャーマン・シネマの奇才として人間の内面、自然の超越性を描いてきたヴェルナー・ヘルツォーク監督は、指とつま先の95パーセントもが凍傷となり、危うく切除する寸前だったと言う。しかも、スタッフには雪崩によって50メートルも下へと流されるグループがでたり、避難の為に掘った縦穴に何十時間も閉じこもったりと、信じられないような光景ばかりが続いたのだ。「アギーレ・神の怒り」「フィツカルド」といった作品で長年ヘルツォークの追い求めて来た人間の魂に呼応する大自然の姿が、この困難な撮影をくりぬけ、「彼方へ」に力強く刻まれている。

主演のロッチャには、「溝の中の月」「デ・ジャ・ヴュ」などのヴィットリオ・メッツォジョルノ。マーチンには、世界でも指折りのフリークライマーとして実際に活躍しているシュテファン・グロヴァッツ。他に、「カサノバ」「J・F・K」などの世界的な名優ドナルド・サザーランド。ヒロインにダンサーとしても活躍する「ネイキッド・タンゴ」のマチルダ・メイ。不思議な指のない男として「カッコウの巣の上で」「ブルー・ベルベット」のブラッド・ドゥーリフなどが脇を固めている。



1991年/ドイツ・フランス・カナダ合作
1時間46分/ドルビーステレオ/カラー/ビスサイズ

9月下旬より独占ロードショー!

特別鑑賞券¥1400(当日 一般¥1700、大・高生¥1500の処) 好評発売中

日比谷・東宝映画街

シャンテシネ1

03
(3591)
1511

●上映時間 日・祝 10:00 平日 12:15 2:30 4:45 7:00

※土曜レイトショー9:15PM開映/11:00PM終映